

## GRIPS 開発フォーラムセミナー

### 途上国への社会的投資：社会的インパクト評価をめぐる国際潮流と実践

#### ■ 背景と問題意識

近年、ビジネス手法で開発課題の解決に貢献する取組が増え、ポスト 2015 年開発アジェンダ実施においても民間セクターの重要な役割が期待されています。こうしたなか、社会的企業家、及び新たな開発資金のひとつとして社会的投資の役割が注目されており、開発効果を高め、資金調達を促す観点からも、投資が生み出す社会的インパクトをどのように評価・測定すべきかについて議論が活発化しています。

ひとつの流れは、2013 年に英国主導で立ち上がった、G8 社会的インパクト投資タスクフォースや関連機関による評価の国際標準化の動きです。また、もうひとつの流れとして、社会的企業家や社会的投資事業の多様性を活かした評価の方法を模索する動きがあります。

本セミナーでは、途上国への社会的投資のインパクト評価をめぐる最新の国際潮流、及び日本の組織による実践・経験について、FASID、ARUN などの専門家・実践者をお招きしてご報告いただきます。ポスト 2015 年の開発協力の新時代に、日本が途上国への社会的投資に積極的に取り組んでいく上で考慮すべき点、社会的インパクト評価の国際論議に対する日本からのインプットの方向性など、ご参加頂く皆様とも意見交換する機会になることを願っています。

■ 日時 2015 年 9 月 15 日（火）18:30～20:30（予定）

■ 会場 政策研究大学院大学（GRIPS）、5 階講義室 L

#### ■ プログラム

- |             |                                                                   |
|-------------|-------------------------------------------------------------------|
| 18:30～18:40 | 開催趣旨の説明<br>——大野 泉（政策研究大学院大学 教授）                                   |
| 18:40～19:10 | 報告 1：社会的インパクト評価に関する国際動向、標準化の動き<br>——藤田滋氏（国際開発機構（FASID）人材開発事業部 主任） |
| 19:10～19:40 | 報告 2：ARUN の社会的インパクト評価<br>——功能聡子氏（ARUN 合同会社 代表）                    |
| 19:40～19:50 | コメント<br>——馬場隆氏（国際協力機構（JICA）民間連携事業部連携推進課 課長）                       |
| 19:50～20:30 | ディスカッション・質疑応答                                                     |

## 【登壇者の略歴】（プログラム順）

### 藤田滋氏（一般財団法人 国際開発機構（FASID）人材開発事業部 主任）

英エセックス大学比較政治学修士課程修了後、プライスウォーターハウスクーパース株式会社（金融サービス事業部）を経て、2012年より現職。ビジネスを通じた国際開発に取り組み、エチオピアでの輸出振興プロジェクトに携わる一方、インクルーシブビジネスや社会的インパクト投資、社会的インパクト評価に関する調査、研修・シンポジウム企画運営に従事。「革新的資金調達メカニズムと社会的インパクト投資」(アジ研ワールドトレンド 15年2月号第232号) 共著者。

### 功能聡子氏（ARUN 合同会社 代表）

国際基督教大学（ICU）卒業後、民間企業、アジア学院勤務の後、1995年より NGO（シェア＝国際保健協力市民の会）、JICA、世界銀行の業務を通して、カンボジアの復興・開発支援に携わる。カンボジア人の社会起業家との出会いからソーシャル・ファイナンスに目を開かれ、その必要性と可能性を確信し 2009年 ARUN を設立。2015年、ソーシャルビジネスの発展と理解促進に取り組んでいる団体として、第3回「ソーシャルイニシアチブ大賞」国際部門賞を受賞。

### 馬場隆氏（独立行政法人 国際協力機構（JICA）民間連携事業部連携推進課 課長）

東京大学法学部卒、ミシガン大学公共政策大学院（MPP）修了。1997年に海外経済協力基金（OECF）入社。国際協力銀行（JBIC）フィリピン事務所勤務等を経て、2008年10月より JICA 総務部。2010年以降、インド、ベトナム担当（円借款総括）を経て、2014年10月より現職。現在、経済産業省「BOP ビジネス支援センター」運営協議会委員、同省「MRV 人材育成事業」事業評価委員等を務める。